

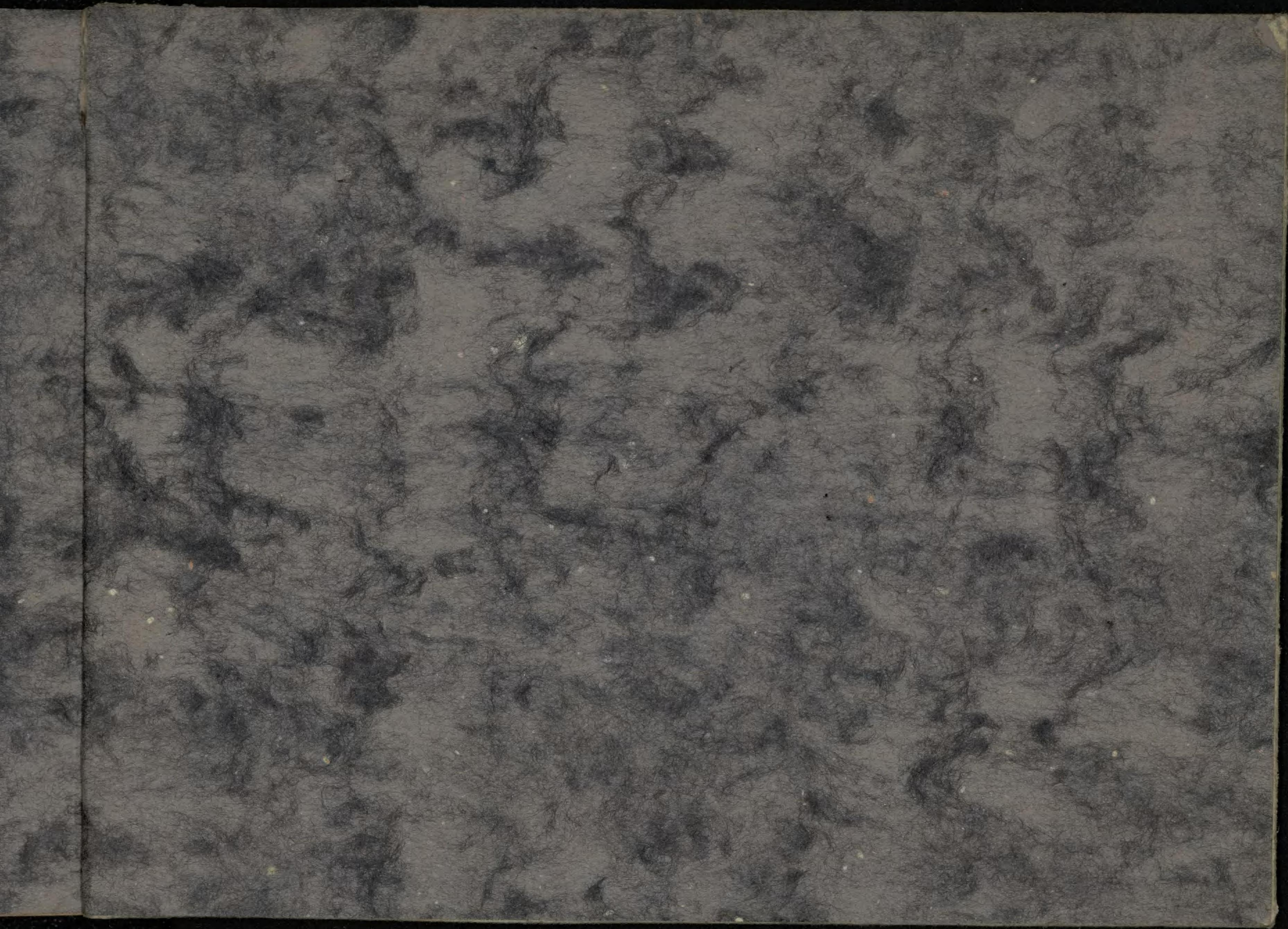
201
282

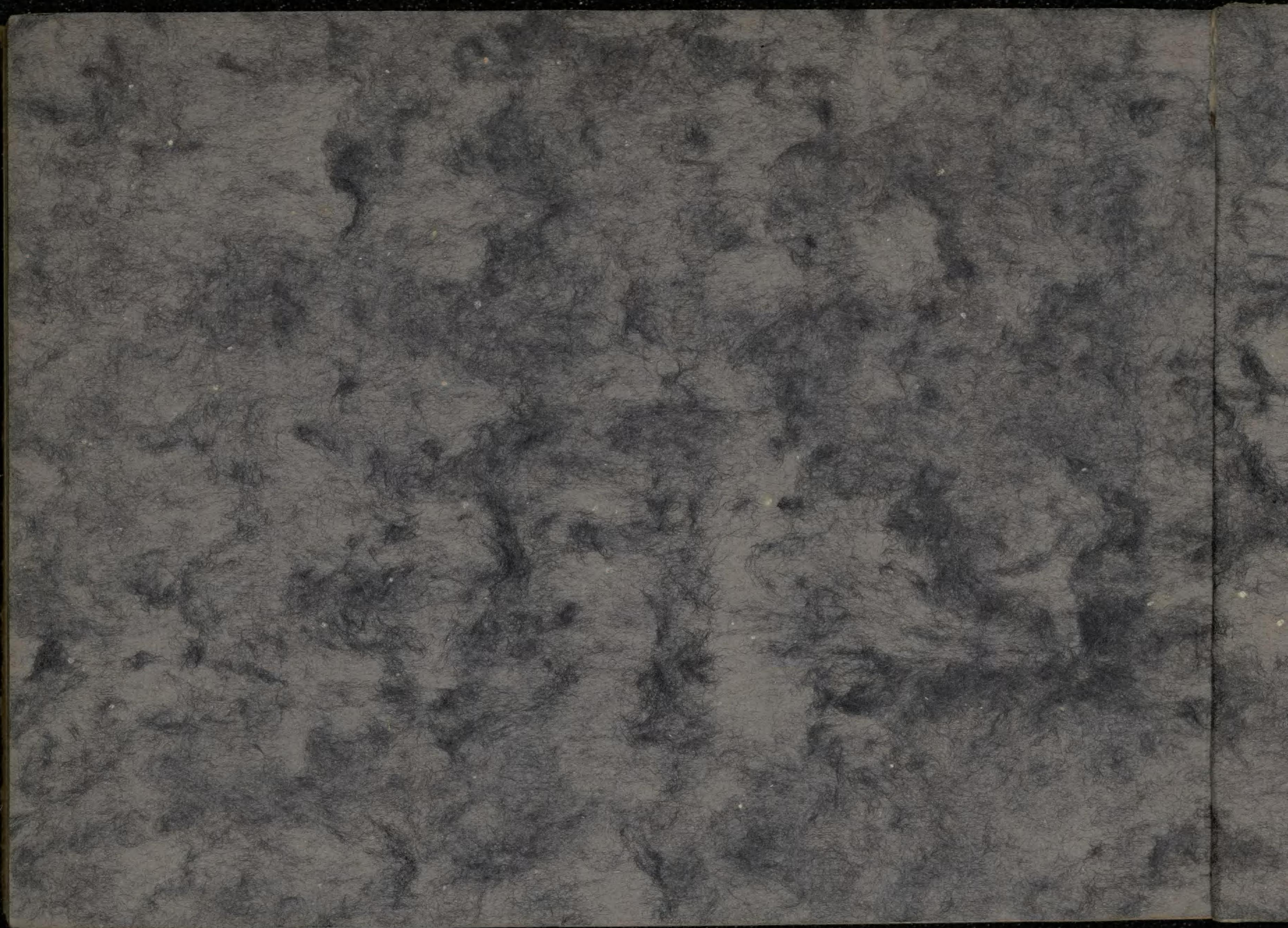


國畫張交圖會

一
張
交
圖
會







國畫張交圖會目錄

五畿内五國 山城其二 大和 河内 和泉

攝津 其二 其三

東海道十五國 伊賀 伊勢 志摩 尾張 三河

遠江 駿河 甲斐 伊豆 相模 武藏 其二

其三 安房 上総 下総 常陸

東山道八國 近江 美濃 飛彈 信濃 上野

下野 陸奥 出羽

北陸道七國 若狹 越前 加賀 能登 越中

越後 佐渡

山陰道八國 丹波 丹後 但馬 因幡 伯耆

出雲 石見 隱岐

山陽道八國 播磨 美作 備前 備中 備後

安藝 周防 長門

南海道六國 紀伊 淡路 阿波 讚岐 伊豫

土佐

西海道九國 筑前 筑後 豊前 豊後 肥前

肥後 日向 大隅 薩摩 壹岐 對馬



201-282

國畫張文圖會

五
幾
內
五
少
國



山
本
京

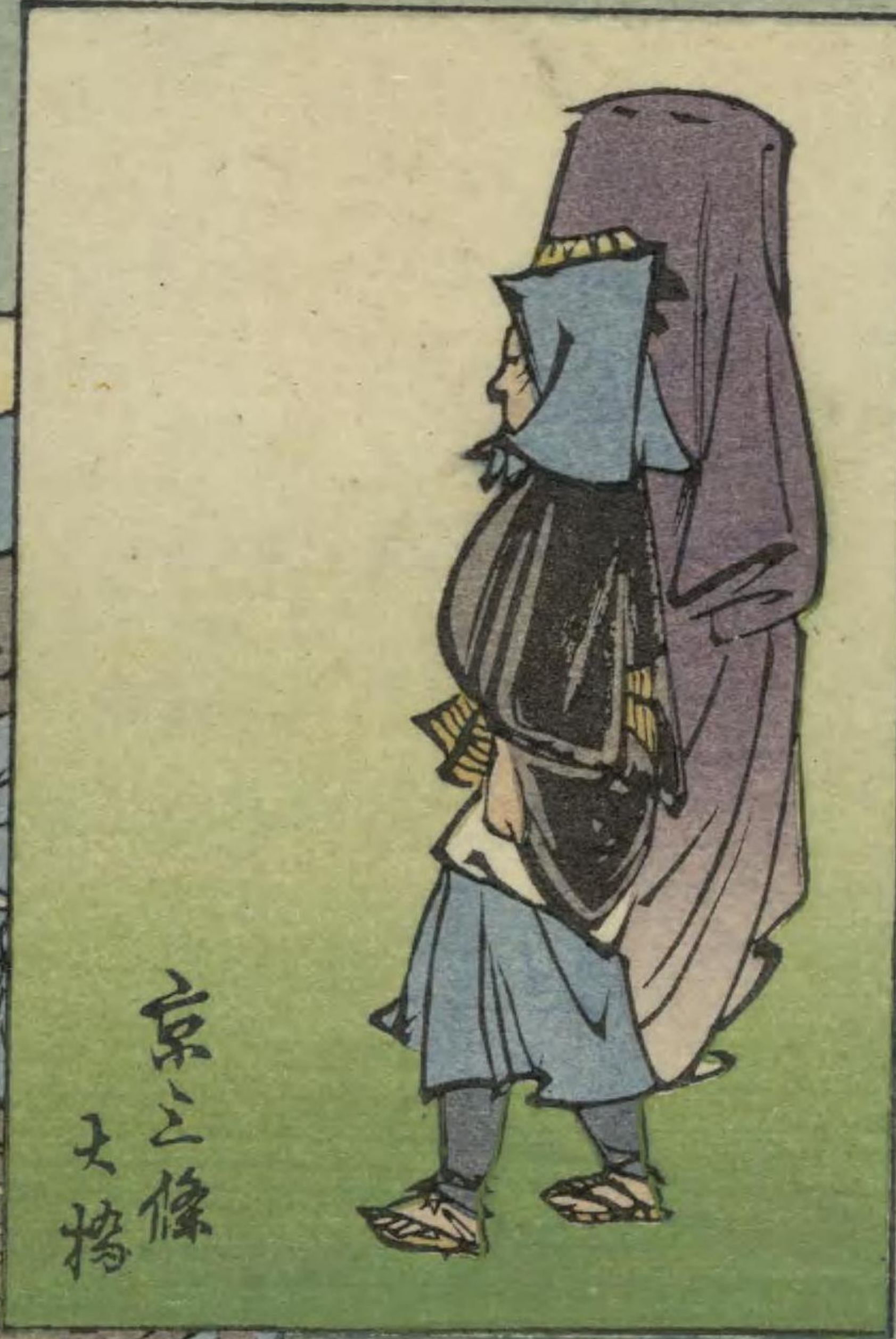
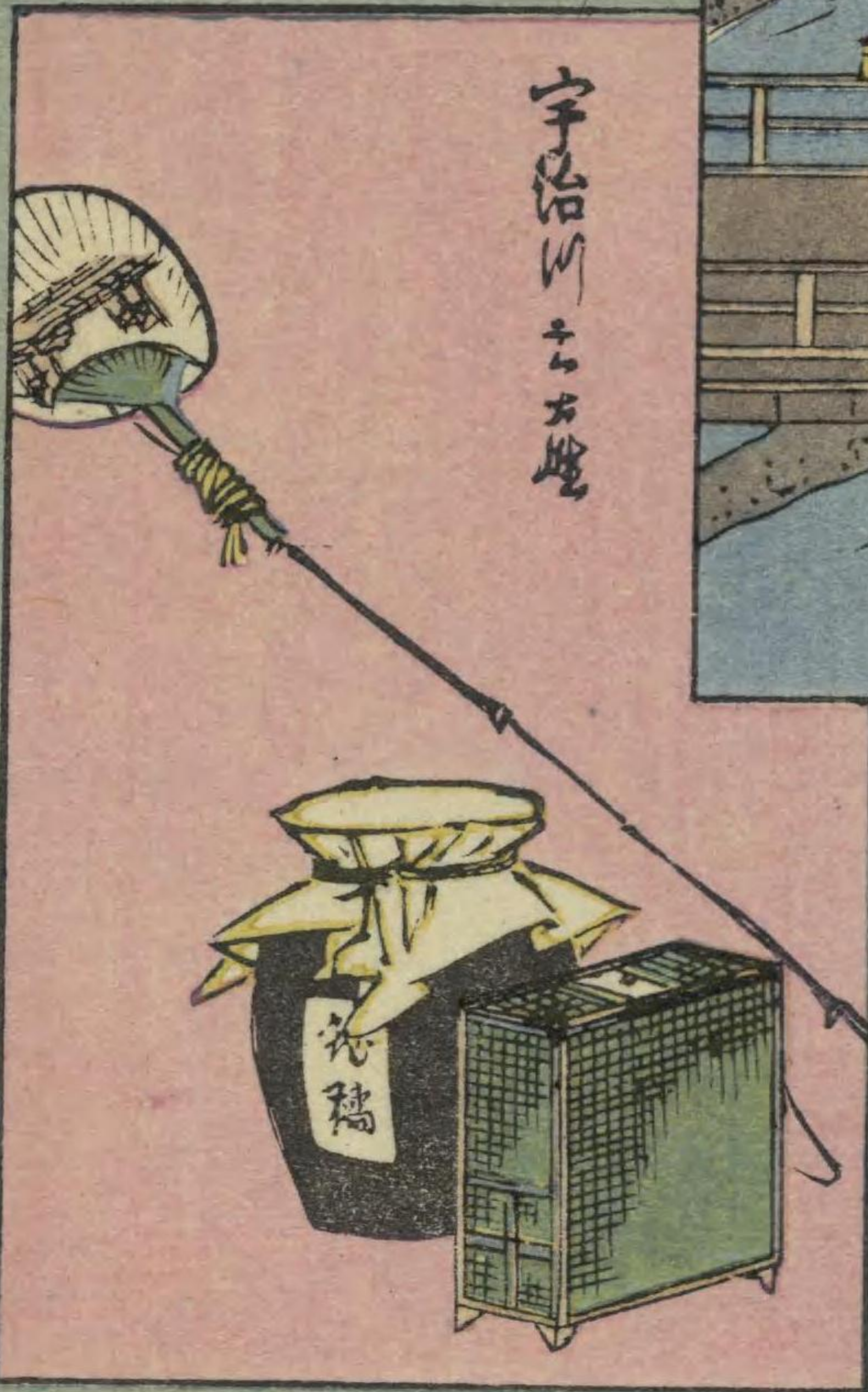


大
和
吉

大正
3. 12. 9
内交



宇治川
十二丁



京之條
大橋

山崎其三



河内
美井
の
海

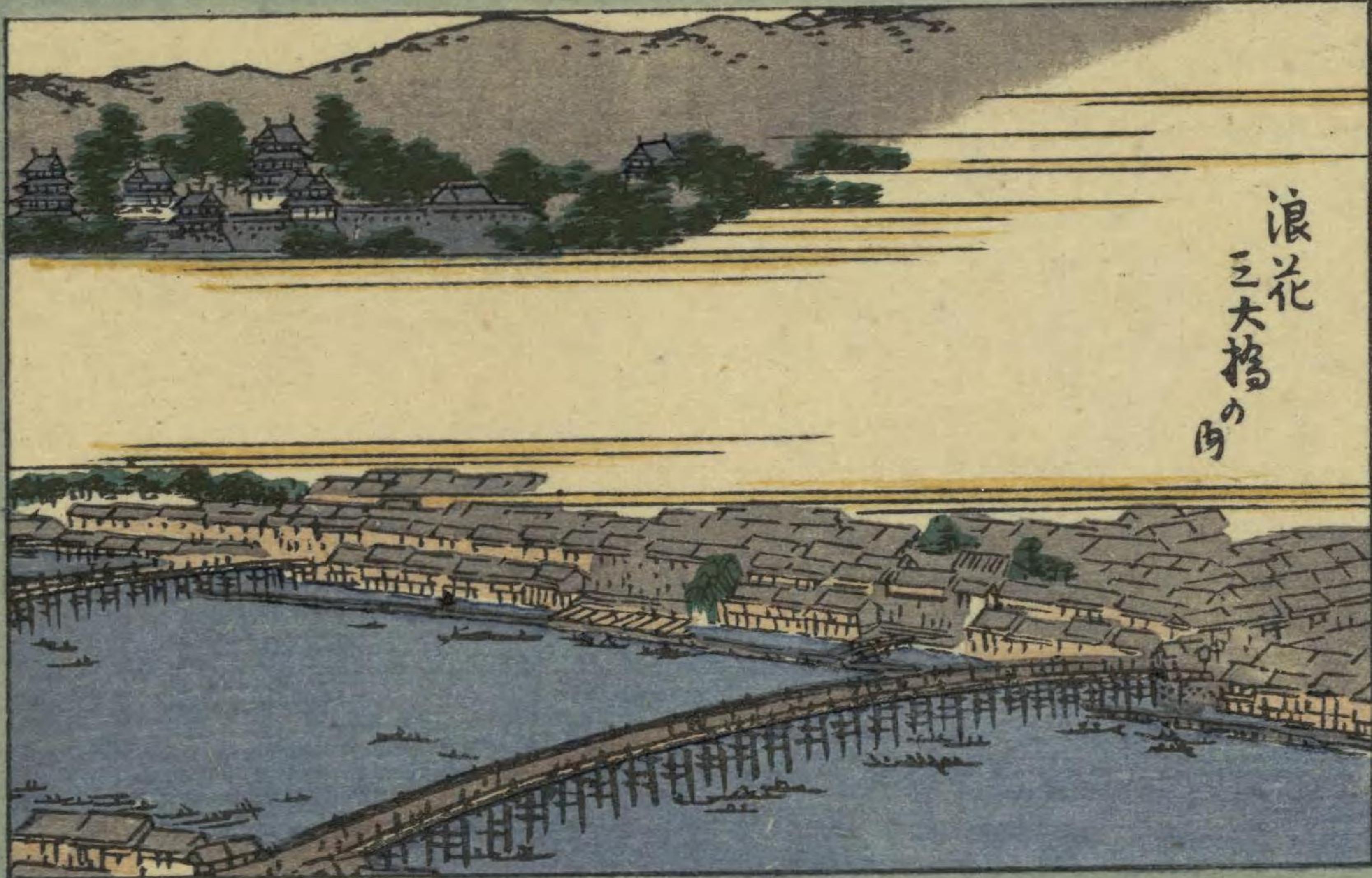


根津

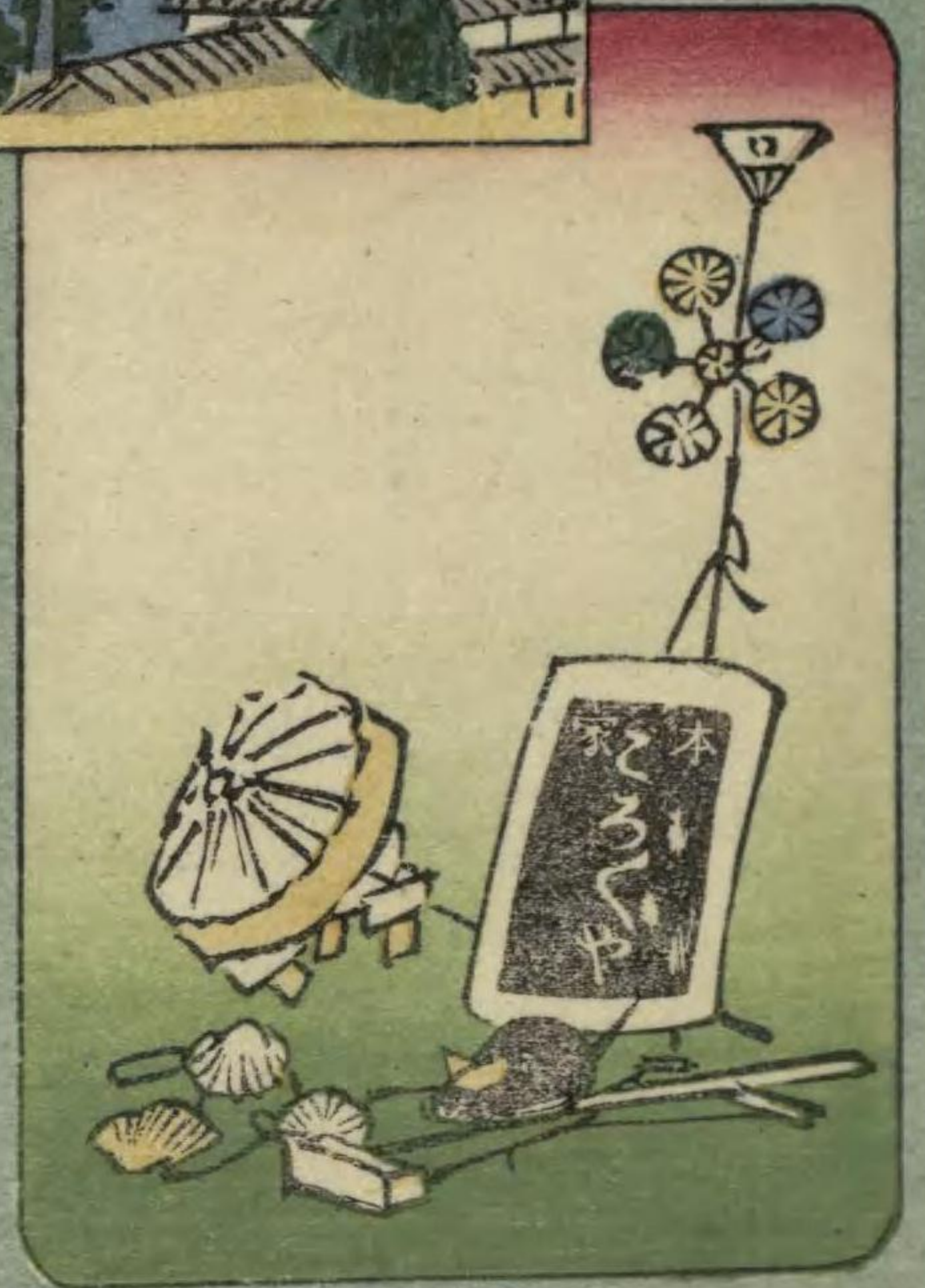


和泉
妙國寺
大藏
鉄





模津其云



東海道
十五ヶ國

芭蕉庵
一考
伊賀國上野之人
俗生安尾衣

伊賀
芭蕉翁



伊賀
北國



伊賀
古市

志摩



日和山
大湊

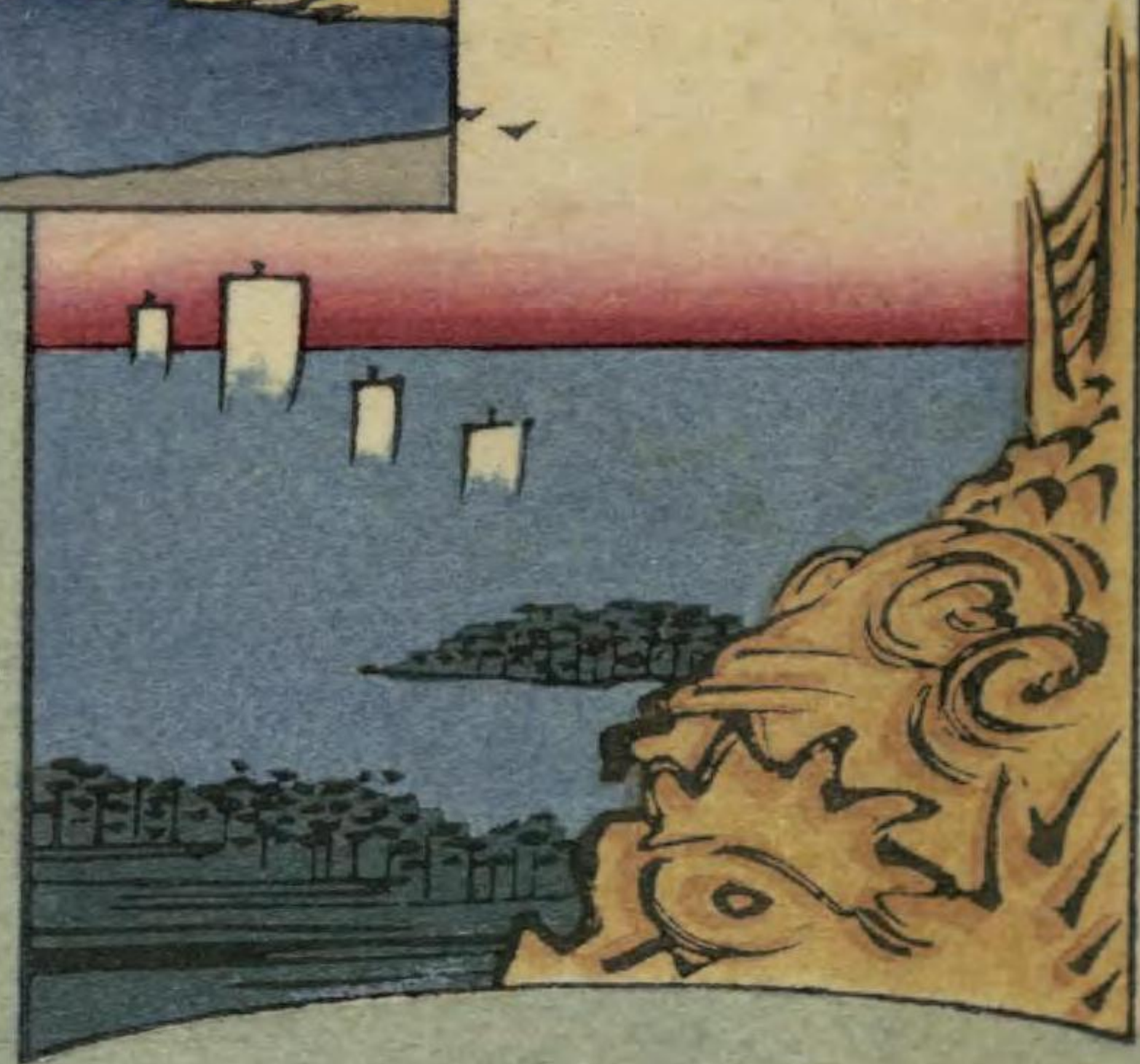




三河

遠江

尾張



極風之日後
吹出之海
時ハ此晴天山
駐ト紅ハ雨ト
登五雲

駿河



安元二赤澤山角力 伊豆

甲斐又





米菴

三街 白千 両

88
181

44
5

玉造

玉造



張河河

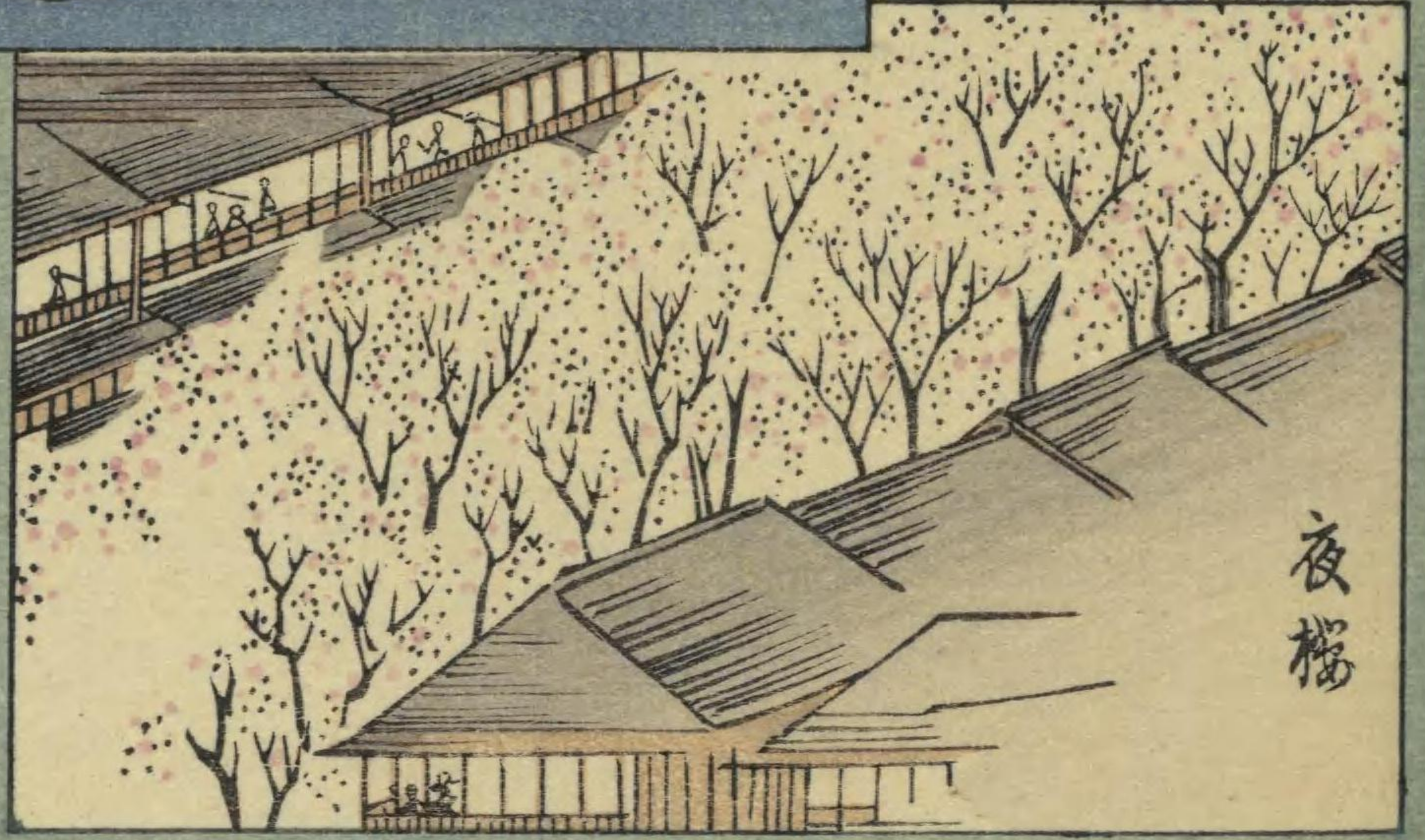


魚名場

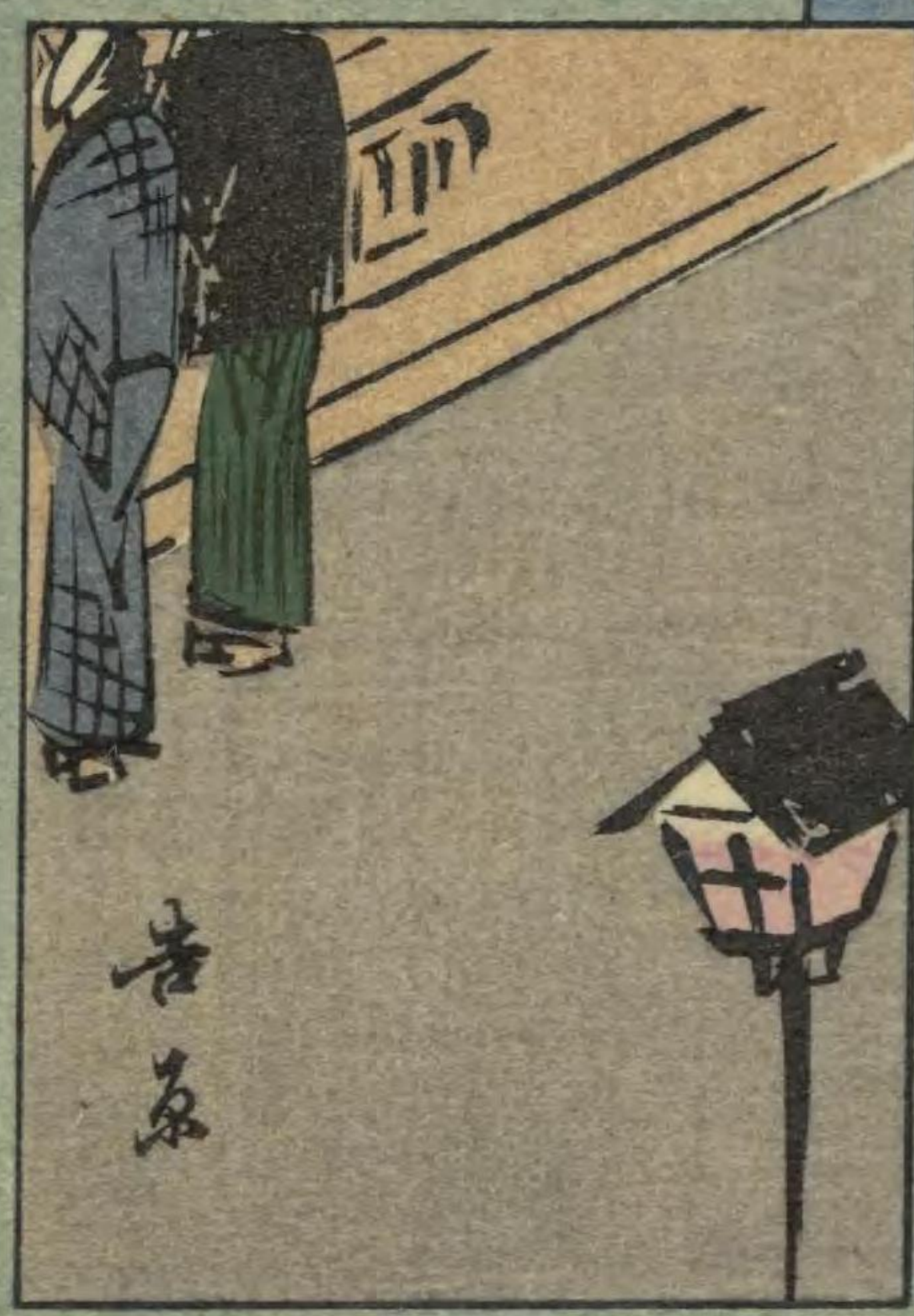


武藏其三

待乳山



夜櫻



吉原



安房
小湊
風景



小湊
總



新羅三島
巨物山振

右様
敬壽



白里
海濱
上総



筑波
男倭
山女
休山
帝陸

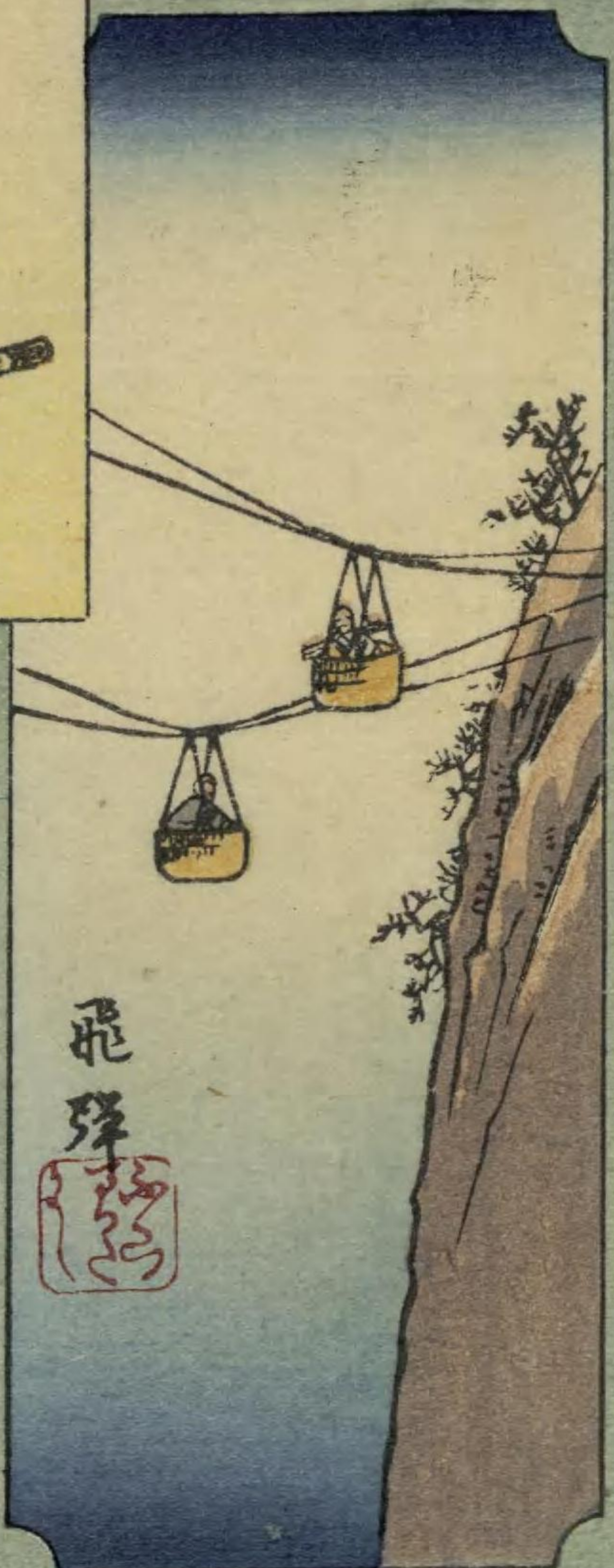


東山
今
玉

但馬守經政
於竹生島彈琵琶



近江
事



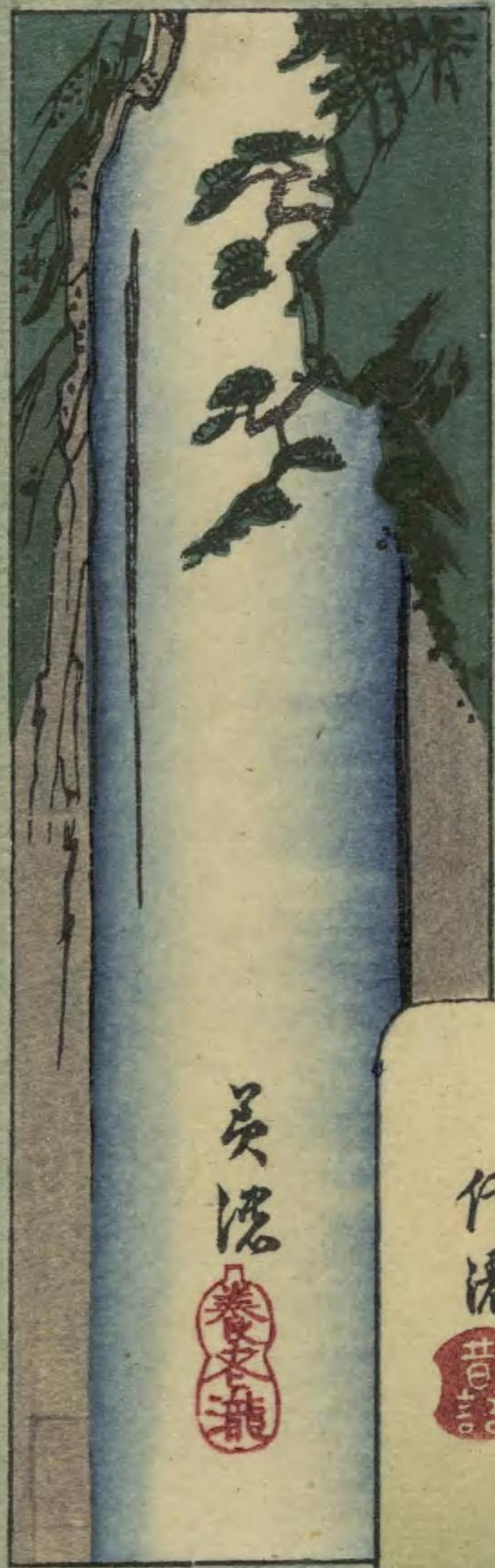
飛彈
事

本著の山
中於云梯
北和源



信濃
事

吳沼
養老龍



上野中三嶽



陸真
真



小野
形須野
殺生石之
故事



出羽秋四大葉



北陸道七國



魚校鯨之鱈



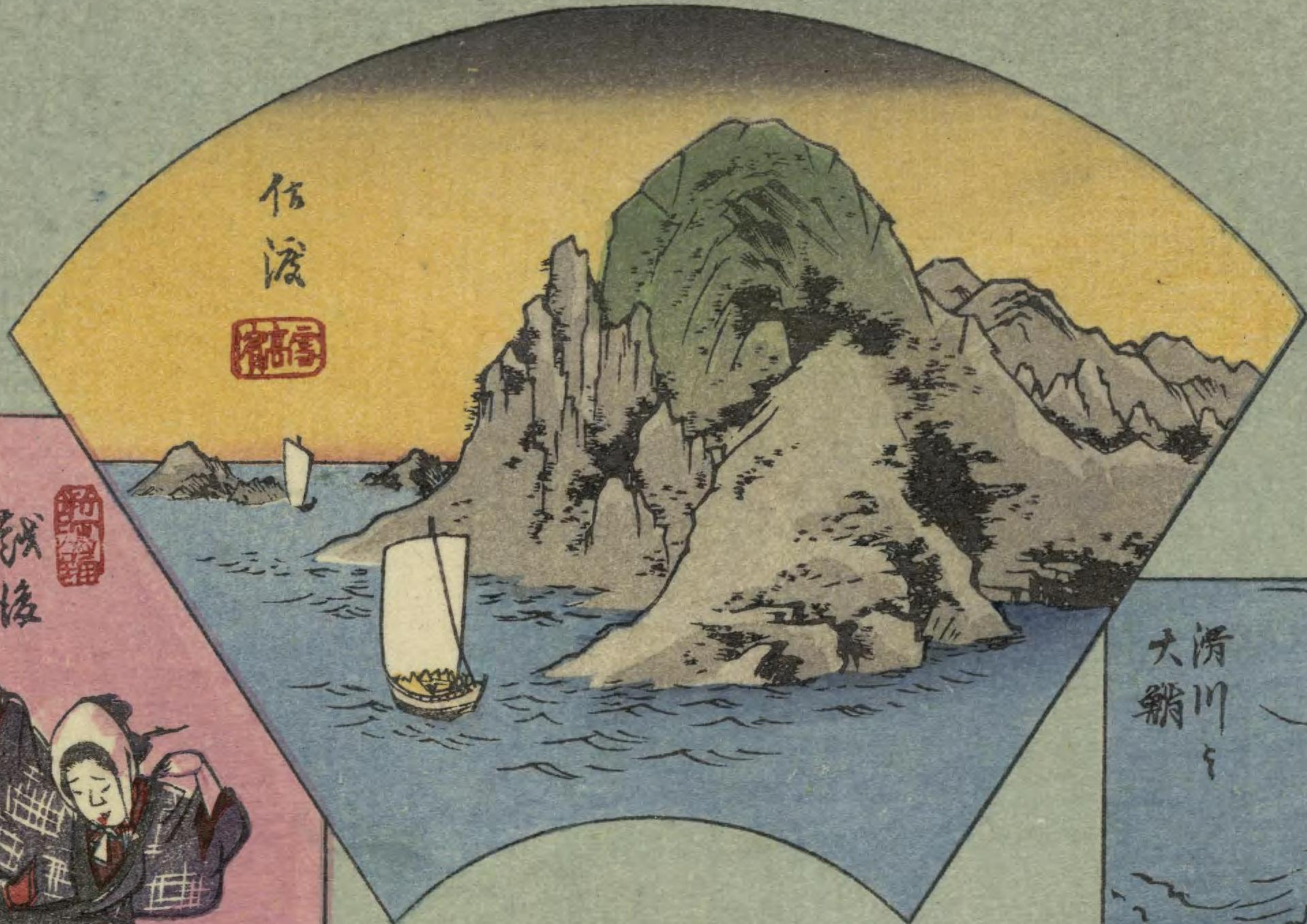
雲丹取
魚前



輪島
和島
能登
山日



女史抄
加賀



佐渡



越後



大湊川

越中



隱岐縣大社



石見



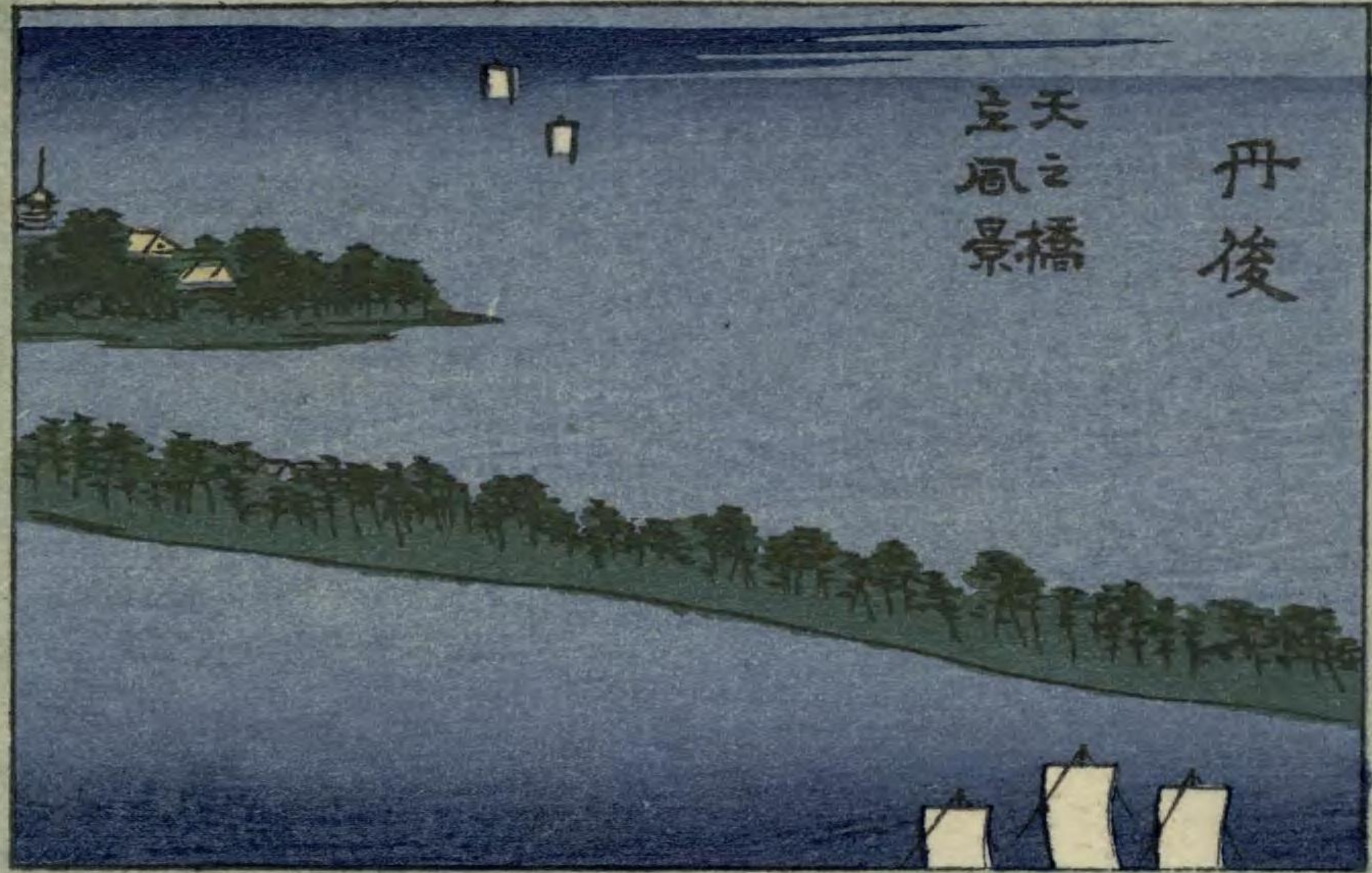
伯耆
美徳山

五



歌舞妓
伯耆出雲
於園

出雲





備中

山陽を
ハク國



美作
神代洞



名産
焼酎の
備前

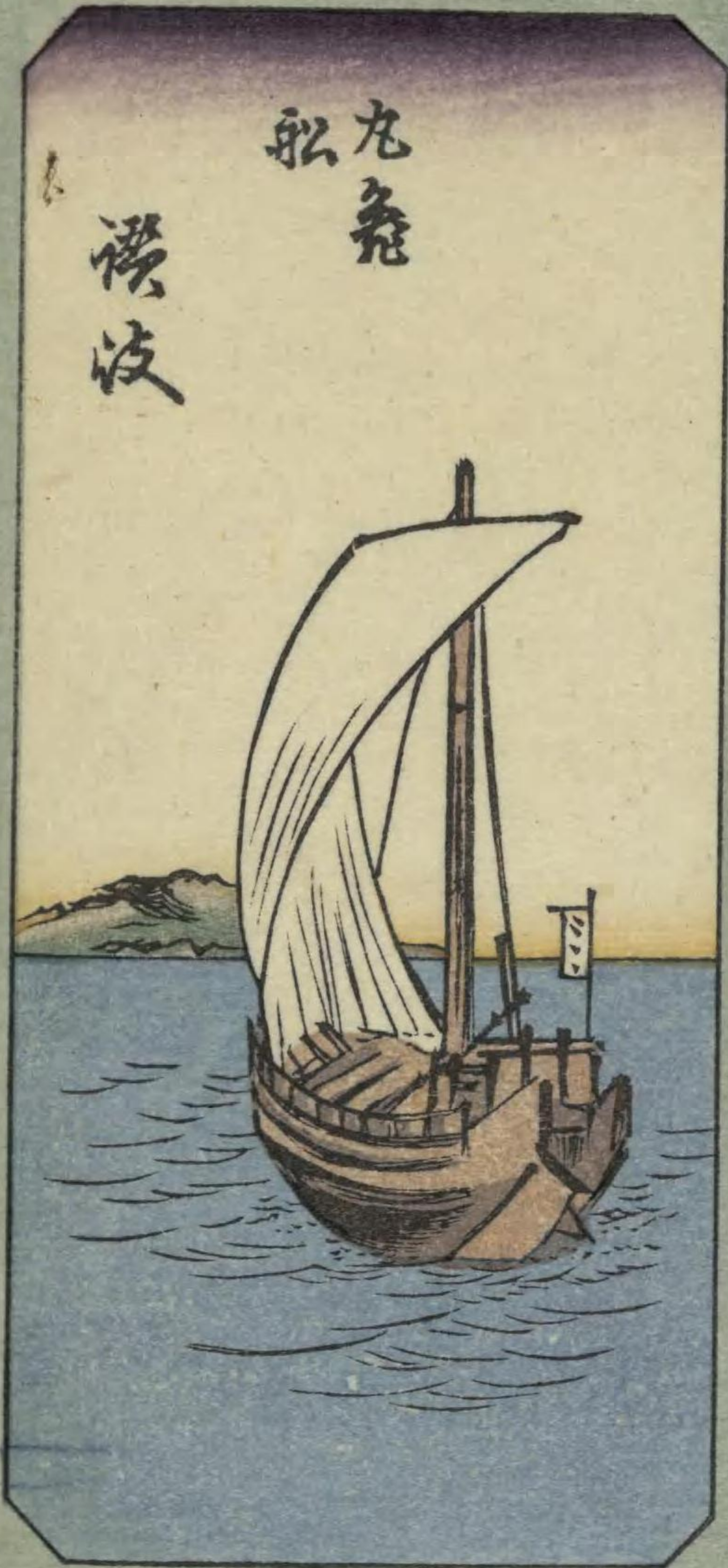
天下
養平
國産
安金

大昔



播磨

須磨の浦



南海五國







豊後

和歌山
九ノ門

竹丸

本
飛
舟



堅貞節
乾制

土佐
物



肥前長崎

山丸

君振

肥後
鼓之滝



肥後

高良

日向
景清後
日向白當



日向
白當



三陸
名産
煙草



豊原岩崎島
宮本武三

武嶋

和多郎
美沖江
對馬

舞舞



臺波

大隅
櫻島



壽繪師源三郎畫

▼だるまや發行書目録▲

一人倫訓蒙圖彙

木版彫刻半紙判和裝 全七冊
定價金參圓 送料十二錢

本書は元祿三年秋の版行になりて、全七巻通じて、上は王侯貴人より、下は庶人に至るまで、日常生活の状態、及一生涯人倫の踐むべき行狀等を家々に正し、或は唐・倭の古書にあるを考へ蒐めて、細大漏らさず描寫して之に解説を加へたるものなり。文は未詳なるも、畫は壽繪師源三郎の筆に成る、其の優婉にして而も奇抜なる畫風、懇切なる解説を以て専ら世に行はる、實にや日本風俗史の寶典として後世の風俗史家、美術家、工藝家を裨益せしこと偶然にあらず、蓋し我版畫史上の一大傑作たり。近來世の需用漸く急なるに反し原本極めて少なく偶市場に出るを見るに汚穢蠹蝕甚しくして尙且可驚高價を唱ふるに至る、これ弊店が本書を復刻せし所以なり弊店出版の本書は、最善なる原本より寫眞撮影し、巧妙なる彫刻師、熟練せる摺工をして、原本に劣らざるものとなしめたり。冀くは大方の諸賢速に求めて座右の珍となし給はんことを。

奥田松伯軒編 吉田半兵衛畫

女用訓蒙圖彙

木版彫刻半紙判 全三冊
定價金參圓 送料拾貳錢

本書は貞享四年春の版行にかゝり、全部五巻製本は全三冊、通じて女子必須の事項を記す。文は奥田松伯軒の作に係り、畫は吉田半兵衛の描く所なり。本書は元祿元年十一月増訂して再版せられたるも、其挿畫は元摺のまゝにして、たゞ一部の文章を改めたるに過ぎず。本書本来の價値は、吉田半兵衛が畫作にありて、其艶麗なる筆致と巧妙なる意匠とは、たゞこれを風俗史上の一資料とすにこゝまらず、我版畫史上の一大傑作として見るべきもの也。近來風俗史家及び繪事に従ふ人々の需求漸く繁きに反して、本書の完本は全く見るべからざるに至り、これ弊店が數種の完本を探り、最善の撰擇を盡くして、本書を復刻したる所以なり。

江戸古今役者物がたり

和裝美濃判 全一冊
定價金壹圓貳拾錢 送料八錢

稀世の珍籍として好劇家の推賞せる本書は、延寶六年の刊行にかゝり、江戸四座現在時代の演藝畫報にして、當時芝居を見られざる人々に取りて唯一の慰安物なりしならむ、圖する所劇場前貴賤群集の有様よりはじまり當時役者が宴席に侍する圖、樂屋内部の状態より當時もて囃されたる演劇の圖十六種を以てす。本文は何れも挿繪の上部にありて、共に考古の價値あり、演劇史の材料として見免すべからざる事實を發見せらる、弊店刊行の本書は松麴舍氏の原本より復刻したるものなり。

谷口桃僊臨畫

諸國繪馬百種

全部木版彩色奉書刷美本
定價金貳圓 送料八錢

(大阪毎日新聞批評) 本書は日本全國に亘りて神社佛閣に信者の奉納せる古き小繪馬の圖案の面白き珍品百餘種を選ひ之を着色木版刷和裝横綴の美本に仕立てたるものなるが拙古愛すべき描法の内には露いつはりのなき信仰の輝きが讀まれ其間又地方的好尚の自から現はれて居るところなどは比較的宗教學上の好資料たるのみならず好事家の愛玩を價すべき珍書なり云々

百家美人畫譜

和裝木版奉書摺大形美本
定價金貳圓 送料八錢

慶長年間より明治年代に至る浮世繪畫家の畫ける美人畫の傑作を百種撰抜し加るに年代小傳を附したり依て筆蹟の手鑑ともなり浮世繪研究家には坐右缺べからざる良書なり

菱川師宣畫譜一冊

和裝奉書摺絹表紙美本
定價金參圓 送料八錢

奥村政信畫譜一冊

全上
定價金貳圓五拾錢 送料八錢

西川祐信畫譜一冊

全上
定價金貳圓五拾錢 送料八錢

浮世繪の三名家の優秀なる異種圖畫を各五十種撰み原本に相違なき彫刻と印刷に附し生漉(紙)の上等和紙を用ひ外に彩色繪四面を加へ絹表紙美裝附録には畫者の傳系及門弟の筆畫をも掲げあり

宮武外骨著

筆 禍 史 一冊

和裝半紙本挿畫數多入
定價金壹圓五拾錢 送料八錢

著者材料を蒐集の爲め二ヶ年餘を費せし苦心の著、文學的に云へば禁止圖畫解題。政治的に云へば幕府壓制實記。美術的に云へば抹殺文畫類集なり

市川家秘傳限取圖卷

和裝奉書彩色摺美本
定價金壹圓五拾錢 送料八錢

市川宗家に於て秘卷とせる限取法を彩色摺美本に製したれば好劇家坐右に缺くべからざる書なり
曉鐘成翁遺稿追補

浪花 家名墓所記

和裝美濃半裁版
定價金四拾錢 送料四錢

大阪在住の諸名家六百四十餘名の歿年墓所及略傳を集めたり東京、京都には此類の刊本あれども大阪にてはこれを初めとす

日 金 石 相 撲

定價金貳拾錢 送料貳錢

推古帝より慶長年末に至る全國の金石文を相撲番附に見立て、斯道の大家小倉西田直養氏が好事家の参考にもとて天保八年に印刻なりしものを今圖再刻せしものなり

古 札 便 覧 一名古札位附

定價金貳拾錢 送料四錢

東都の藩札蒐集家澤塵外氏の著にして目下古錢熱と共に流行せんとする藩札研究者に必用の参考書なり

大正六年十二月一日印刷
大正六年十二月七日發行

(定價金貳圓)

畫 者 故 安 藤 廣 重

大阪市南區南炭屋町二十五番地

著作兼發行 印刷人 木 村 助 次 郎

大阪市南區八幡筋西横堀東

發行所 だるまや書店

電話南四九四九番
振替大阪二一七〇〇番

201

282

201-282



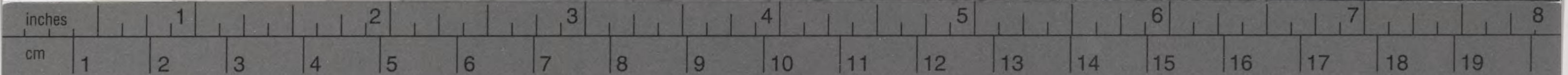
1200800112138

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

